

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

実施者

新潟酒販株式会社

取組概要

取組名：地元と地域の若者が協力した『雄町プロジェクト』
実施地域：新潟県見附市
アクティビティ種別：③若者等の地域住民に農山漁村の活動を伝える取組
取組形態：直接的貢献
取組実施日・期間：2024 年～

取組詳細

取組の目的・ 解決したい課題

見附市では、農家の高齢化に伴う耕作放棄地の増加や農業資源の活用不足が深刻な課題となっている状況に対し、市内に酒蔵がないという現状を逆にとり、豊富な農地資源を活かした「見附市産酒米による日本酒製造・販売事業」を展開する。
本取組の核として、次世代を担う若者が農業の現場と価値に触れる「高校生による田植え・稲刈り・日本酒の仕込み体験」を組み込み、課題となっている農地の活用の場として高校生の実習や地域交流の場を提供することで、耕作放棄地の解消と農作業の負担軽減を同時に推進、さらに、地元の若者が自ら汗を流して日本酒づくりに関わり、地域ブランドの誕生を担うことで、農業の担い手の育成、ひいては持続可能な地域活性化を実現し、未来を見据えた豊かな地域課題の解決を目指す。

インプット

- ✓ 見附高校での取組ミーティングへの社員派遣：8 名/日
- ✓ 田植え・稲刈りへの社員派遣：10 名/日
- ✓ 日本酒の仕込み体験への社員派遣：8 名/日
- ✓ 商品拡販への営業活動：営業職全員（35 名）

アクティビティ

- ✓ 田植え・稲刈り・日本酒の仕込み体験の企画・運営サポート

今後の展望

- ✓ 同校の伝統行事として今後も継続したいとの要望をいただいていることから次年度以降も継続して実施する。そのうえで、3 年間のストーリー型カリキュラムへ変更する（1 年次：決起集会・田植え・稲刈り・仕込み、2 年次：ラベル製作・店頭用 POP 等の作成、3 年次：決起集会運用・「感謝の言葉」を添えた日本酒を卒業時に親御さんに贈呈）。